



瓊浦高等学校 学校通信 第 124 号
令和 4 年12月20日発行 電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245



「観葉植物の効用」

瓊 浦 の 窓

チーフアドバイザー
宮崎 芳之

早いもので本日で2学期が終わります。コロナ禍の制約の中で体育祭、瓊浦祭、新人戦などの大きな行事が続きました。3年生にとっては進路決定の大切な時期でもありましたが、生徒の皆さんはそれぞれの立場で力を発揮してくれたようです。私は変化に富んだ内容の濃い2学期であったと思っていますし、手応えを感じています。

先日教え子のMさんと会う機会があり、思い出話に花を咲かせました。その中で観葉植物が話題になりました。今回はその観葉植物についての思い出を紹介してみたいと思います。

幸福の木、青年の木、と言えば皆さんもご存知のとおり家庭、オフィス等でよく見受けられる観葉植物の別称です。私が教職に就いたばかりの頃、「少しでも心が和む雰囲気づくりができればと思い、教室に観葉植物を配置することにしました。その時に選んだのが「青年の木」と呼ばれるユッカの木でした。野性的で、生命力が強く、どんな空間にも似合い、未来に向かって力強く伸びる若者を連想させ、特に青々とした葉は青年の活力を感じさせてくれました。そして、この植物が、3つの思いがけない効果を発揮してくれたのです。

1つ目は、係の生徒が世話をすることで、自分の仕事に責任を持つようになったことです。枯らさないために自ら育て方を学び、水のやり方、肥料の与え方、季節による鉢の置き方など自主的に身に付けてくれました。

2つ目は、生徒たちに気配りと優しさが身に付いたことです。ゴミを散らさないようになり、いつのまにか教室全体も整然と片づくようになりました。また、葉に埃がついているのに気づくと、一枚一枚の葉をていねいに拭いてやる生徒も現れたのです。一番嬉しかったのは、「夏休みに水をやりに来たいから校舎を開けて欲しい」と係の女子生徒から申し出があった時です。植物を枯らさないために、遠くからバスに乗ってまで水をやりに来たいという優しい気持ちを持ってくれたことは何にも代え難いものであり、思いもよらぬ効果を生み出してくれた観葉植物に感謝せずにはいられませんでした。

3つ目は、この木が四季折々に生徒たちの創造力や遊び心を育ててくれたことです。

七夕の日には、短冊が飾られ、「〇〇大学に合格するよう頑張るぞ!」「新人戦でベスト8に入りますように!」等々、一人ひとりの目標が掲げられました。12月には、色とりどりの豆電球と綿雪におおわれたクリスマスツリーに変身していました。学習や部活動と、忙しい日々を送る生徒たちにとって、創造力や遊び心を刺激してくれる、クラスに不可欠な一員となっていたのです。自然や動植物に備わった、不思議な教育力を改めて知らされたものです。

Mさんは「あの頃何かと悩みの多かった中で、クラスの隅に置かれた一鉢の観葉植物が『心の安らぎ』を与えるのに一役買ってくれていたのですね」と懐かしく話してくれました。

今年も余すところ11日。皆様におかれましてはどうかよいお年をお迎え下さい。

溶接技術デモンストレーション&祝入賞!!～機械科～

12月7日水曜日、機械科2年生を対象に三菱重工業株式会社エンジニアリング本部ボイラー製造統括部熱エネルギー機器製造部の皆様による溶接技術デモンストレーションが実施されました。生徒達は安全のために防塵マスクや遮光面、腕カバー・前掛けなどを身に付け、アーク溶接・半自動溶接・TIG溶接の3項目について実際の溶接を間近で見せていただいた後、自分たちでも実践しました。参加した生徒は「長崎を代表する高度な技術を持つ方々に見本を見せていただいた後、実際に自分たちで溶接することで、将来に必要な技術を学ぶ貴重な機会となりました。一人ひとりに対して自分の溶接の悪いところや改善点など、細やかなアドバイスをいただき、確実に技術力を高めることができる体験ができました」と笑顔で話してくれました。

入学以降こうして技術を高める努力を重ねてきた結果、溶接の技術を競う大会で機械科3年生の二人が入賞を果たしたので、ここで紹介します。

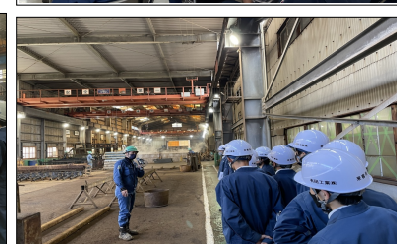
【令和4年度 第15回長崎県高校生溶接技術競技会】

被覆アーク溶接の部(A-2F) 森尾 健時(機3B) 準優勝
江川 佑晴(機3B) 第3位



企業見学～機械科2年～

12月14日水曜日、機械科2年生を対象に、機械に関する製造過程を理解し、進路選択の参考にすることを目的として工場見学を実施しました。見学にご協力いただいた企業の皆様、ご協力ありがとうございました。



体育総合コース成果発表会

12月8日木曜日5・6校時を利用して、普通科3年体育総合コースが、同じ体育総合コースの後輩たちを前に、1年間行ってきた研究成果を発表しました。発表内容は以下の通りです。

- ①世界のハンドボール～身長別プレーの特徴～
- ②勝ち色～色が持つ効果～
- ③世界と日本の柔道～柔道スタイルの違い～
- ④進化し続けるバスケット

～バスケットにおけるルール変更とバッシュの違い～

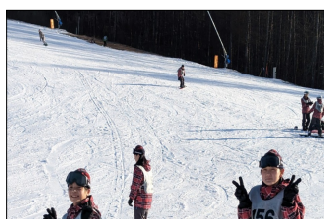
- ⑤バドミントンについて(プレースタイルの変化・道具について・強豪校の強さ)
- ⑥卓球について(ラバーの特徴・卓球の魅力・ルールの変化・中国と日本の練習の違い)
- ⑦E I Y O U G A K U ～アスリートのための栄養学～



令和4年度 修学旅行～3年生バージョン～

12月11日曜日、第3学年222名が10ヶ月遅れの修学旅行へと旅立ちました。浅草やお台場など東京での研修や北軽井沢でのスキー研修、東京ディズニーシーでの自由行動などを終え、14日水曜日に全員で戻ってきました。楽しそうな笑顔と明るい笑い声にあふれた三泊四日でした。

- 12月11日（日）長崎→長崎空港→羽田空港→【浅草地区研修】→ホテル
 12月12日（月）ホテル→【スキー研修】→ホテル
 12月13日（火）ホテル→【スキー研修】→【東京ディズニーシー】→ホテル
 12月14日（水）ホテル→【お台場地区研修】→羽田空港→長崎空港→長崎



受験などの都合で修学旅行に参加しなかった生徒たちも、長崎市内で研修を行い、充実した日々を過ごすことができました。



ご来場ありがとうございました！！～第18回定期演奏会～

12月6日火曜日、台風で延期になった吹奏楽部の定期演奏会が長崎ブリックホールで行われました。部長の入江さん（普3A）は、「私が高校に入学した時期から、新型コロナウイルスが広まりはじめ、中学の頃に思い描いていた高校生活とはまったく違ったものになってしまいました。普段の生活はもちろん、部活動にも大きな影響を受け、予定していたイベントや大会は中止となり、通常の練習さえできない時もありました。辛いこともありましたが、そんな中でもできることを探し、このメンバーで乗り越えることができました。私たちが大会やイベントに出演したり、今回のように定期演奏会を行えたりするのは、家族や先生方など、大勢の方が支えてくださったおかげだと思っています。3年生は本日をもって瓊浦高校吹奏楽部として演奏することは最後となりますが、これまで携わってくださった全ての方への感謝の気持ちを込めて演奏します」と3年間の活動を振り返って、来場者への挨拶を述べ、新部長の犬塚くん（情2A）は「これからも先輩方の思いを引き継ぎ、皆で新しい、僕たちらしい瓊浦サウンドをつくっていきます」と語りました。吹奏楽部全員の気持ちのこもった演奏は、全曲聴く人を笑顔にするあたたく楽しい音色で会場を満たしました。



市民もみじ植樹祭&浦上川清掃活動



12月3日土曜日、風頭公園内アジサイ園で行われた令和の森「市民もみじ植樹祭」に生徒会の生徒3名（塚原くん〔普1D〕、鈴木くん〔機1A〕、松尾くん〔機1B〕）が参加しました。3人名は紅葉の植樹や都市景観賞受賞記念碑の除幕式のあと、歴史探訪や紅葉鑑賞ウォーキングなど、充実した時間を過ごしました。



また、12月10日土曜日には「第105回川で学ぼうかいin浦上川清掃活動」に生徒会生徒3名（塚原くん〔普1D〕、鈴木くん〔機1A〕、上野くん〔機2A〕）が参加しました。

1月の主な行事

- 1月 1日（日）元日
 4日（水）仕事始め
 9日（月）成人の日
 10日（火）3学期始業式（9時30分登校）
 （午前）大掃除・容儀検査
 （午後）授業
 第4回進路模試（2年生）
 13日（金）共通テスト出陣式（3年生）
 1年前集会（2年生）

- 14日（土）大学入試共通テスト
 （～15日まで）
 20日（金）情報技術検定
 第3回英語検定（一次）
 22日（日）全商簿記実務検定
 24日（火）第3回実力考査（1・2年生）
 卒業考査（3年生）（～26日）
 26日（木）課題研究発表会（機械科）
 29日（日）全商情報処理検定
 30日（月）3年生登校日